

## 一般教育の履修について

### ■R4 後期一般教育の履修登録の流れ

9月26日(月)		履修ガイダンス(学部ごとに会場を分けて実施)
9月27日(火)	8:30~16:30	抽選科目①(英語Ⅱa/b・英語以外の外国語・体育実技)申請期間
9月29日(木)	10:30~	抽選科目①抽選結果発表(※1)
10月3日(月)	8:30~	抽選科目②(アオッサ・知の拠点開講科目)申請期間開始 抽選科目以外の科目の履修登録開始 授業開始(※2)
10月5日(水)	~13:00	抽選科目②(アオッサ・知の拠点開講科目)申請期間終了(※3)
10月5日 13:00 から 6日 17:00		システムで抽選作業を行うため、履修登録ができない期間
10月6日(木)	17:00~	履修登録受付の再開
10月17日(月)	~13:00	抽選科目以外の科目の履修登録期限
10月18日(火)	13:00~	履修登録確認期間開始(※4)
10月24日(月)	~13:00	履修登録確認期間終了(※5)

※1 抽選後に定員に空きが出たクラスの一覧は「つぐみ掲示板」に掲載する。空きが出たクラスの履修手続きは「つぐみ掲示板」上の指示に従うこと。抽選で定員に達したクラスには追加申請や登録はできない。当選した抽選科目は改めて履修登録する必要はない。

※2 英語Ⅱa/b、英語以外の外国語、体育＝抽選で決定したクラスへ。専門・情報の必修科目＝各学科の授業に出席。自由科目・その他の専門科目＝興味のある科目へ出席し、履修を決めたら登録。

※3 抽選結果は、10月6日の17:00～履修登録画面で確認。当選した場合は登録画面に表示されている。

※4 画面上の確認だけでは登録されていない可能性があるため、必ず『履修登録確認表』で確認すること。

※5 期限後に登録はできない。また、登録していない授業に出席していても単位は修得できない。

### ■相談先

抽選科目申請を行う9月27日9:00～16:00の間、一般教育科目の履修に関する相談窓口をZoomで設ける。質問や相談がある人は、Web時間割や右QRコードからFPU40にアクセスすること。大学HPの抽選科目申請サイトにもリンクを掲載する。

授業科目の履修など、授業関係のことでよく分からないことがあれば、勝手に判断したり、先輩の不確かな情報に頼ったりしないで、学生相談担当教員(大学HP「学生生活」参照)、教育研究委員の教員、学生カウンターの教育推進課に確かめるように。なお、「抽選申請・履修登録システムについての質問は、学生カウンターの教育推進課に問い合わせること。



Zoom相談QRコード

履修の基礎知識

■一般教育の必要単位(学部学科によって異なるので「令和4年度 履修の手引き」を参照)

授業科目の区分		単位数	生物資源学部
基礎科目	導入ゼミ	1	1
	教養ゼミ		
	外国語		8以上
	体育		1以上
	情報		2
	基礎科目必要単位数		15以上
自由科目	A群	2	10以上
	B群		
	C群		
卒業要件単位数			40

英語2コマは必修なので、それ以外に6単位を履修しなければならない

体育実技Ⅰは必修、ⅡとⅢは選択。各科目(種目ではない)1単位ずつ履修可能で、最大で3単位修得できる

上の数字を足すと12となり、あと3単位=週1コマ授業3つの履修が必要。教養ゼミ・外国語・体育などを履修する

A群の授業は最低5種類(うち「V福井と地域社会」から必ず1種類以上)を履修しなければならない

「基礎科目15」+「自由科目A群10」=25となり、不足の15単位は、自由科目A・B・C群、基礎科目の教養ゼミ・外国語・体育で取る

(生物資源学部の例)

■修得した単位をチェックしてみよう(22年度入学生用シート)

成績通知書の「単位修得状況」欄を参照し、自分の単位取得状況をチェックしてみよう。自分があと何単位必要かを知ると、何をどれだけ履修をするかを決めやすくなる。

授業科目の区分		単位数	必要単位数	修得した単位数	チェック欄
基礎科目	導入ゼミ	1	1	( )	<input type="checkbox"/> 済/残り( )単位
	教養ゼミ			( )	
	外国語		8以上	( )	<input type="checkbox"/> 済/残り( )単位
	体育		1以上	( )	<input type="checkbox"/> 済/残り( )単位
	情報		2	( )	<input type="checkbox"/> 済/残り( )単位
	基礎科目必要単位数		15以上	( )	<input type="checkbox"/> 済/残り( )単位
自由科目	A群	2	10以上	( )	<input type="checkbox"/> 済/残り( )単位
	B群			( )	
	C群			( )	
卒業要件単位数			40 (看護学科は28)	( )	<input type="checkbox"/> 済/残り( )単位

※履修登録の方法は「履修登録上の注意事項」で確認して行うこと

## 科目ごとの注意点

### ■外国語

卒業に必要な外国語の単位は 8 単位だが、基礎科目を合計 15 単位以上取らなければならないので、実際には多めに取ることを考えて計画すること。

#### 外国語の種類

●英語Ⅰ：必修科目（前期開講） → 未履修者は、再履修クラス（月曜 3 限）で受講

**抽選科目①：9/27 にパソコンで履修登録し、抽選の結果、受講**

○英語Ⅱ a/b（a:主に英語で授業を行うクラス b:主に日本語で授業を行うクラス）

:選択必修科目

○英語以外の外国語「Ⅱ」…中国語Ⅱ、韓国朝鮮語Ⅱ、ドイツ語Ⅱ、フランス語Ⅱ、ロシア語Ⅱ

:選択科目 週 2 コマ

各外国語「Ⅰ」（前期開講）あるいはそれに相当する内容を修得した学生に対して開かれる科目  
いずれの言語も必ず週に 2 回ある授業をセットで受講しなければならない。

※「中国語Ⅱ」は 4 クラス。同じ教科書・同じ進度なので、時間割の都合で前期と同じ先生のクラスを選ぶことができなくても、他クラスを受講することが可能。

### ■体育

**抽選科目①：9/27 にパソコンで履修登録し、抽選の結果、受講**

●体育実技Ⅰ：必修科目 団体種目

○体育実技Ⅱ：選択科目 個人種目

○体育実技Ⅲ：選択科目 シーズンスポーツ…スケーバダイビング（夏期集中）、スキー（冬期集中）。※今期は不開講

※ 各科目 1 単位ずつ、最大で 3 単位修得可能

#### 体育履修の際の注意点

- ・「体育実技Ⅰ（必修科目）」を履修していない学生は、必ず履修（抽選）登録をすること。
- ・教員免許状の取得を考えている学生は、「体育実技Ⅰ」（必修科目）に加えて、「体育実技Ⅱ」または「体育実技Ⅲ（今期は不開講）」を履修すること（2 単位必要）。
- ・これまでに単位を修得した科目は、履修登録（抽選申込）できない。

#### 新型コロナウイルス感染症への対応

- ・大学の対策方針や社会状況、種目の特性などに応じて、シラバスに記載されている授業内容を変更することがある（授業名の種目が実施できるとは限らない）。
- ・感染症予防指針に沿った制限付きの実技や遠隔授業を採用することがある。
- ・体育の履修に関する情報は、本学のウェブサイト等に掲載するので、最新情報を確認すること。

### ■情報

#### 情報の卒業要件単位

- ・講義：後期開講の「情報科学Ⅰ」1 単位
- ・演習：前期開講の「情報基礎演習」、後期開講の「情報処理基礎演習」、「統計処理演習」の 3 科目のうち 1 単位以上
- ・演習は複数科目履修できる。
- ・「情報処理基礎演習」、「統計処理演習」は「情報基礎演習」の修得を前提としている。前期に「情報基

「基礎演習」の単位を落とした学生は、翌年「情報基礎演習」を再履修すること。(ただし、海洋生物資源学部の学生は、翌年「情報基礎演習」を再履修することが難しい為、この限りではない。)

「情報科学 I」(必修科目)の履修について

- 学科ごとにクラスが指定されているので、自分のクラスを時間割で確認すること。
- 全クラス水曜 1 限に開講
- 教科書「情報リテラシー第 4 版(森北出版)」を用意すること。

※昨年度までの教科書とは異なるので注意

「情報処理基礎演習」(選択必修科目)の履修について

- 受講希望者は以下の学科指定枠に従うこと。

対象学科	指定枠	備考
経済学科、経営学科、 看護学科、社会福祉学科	火曜 2 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 看護学科で教職科目をとる予定の受講希望者は、水曜 4 限のクラスを選択すること。</li> <li>• 来年度前期にも開講予定。</li> </ul>
創造農学科	水曜 4 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>• あわらキャンパスでは開講されないため、受講希望者は今年度履修すること。</li> <li>• 定員は 40 名。定員を超えた場合は第 1・2 週の出席者を優先する。</li> <li>• 創造農学科の学生を優先するが、経済学部や看護福祉部の学生も履修可。</li> </ul>
海洋生物資源学科 学籍番号:22410010~22410430	火曜 1 限	小浜キャンパスでは開講されないため、受講希望者は今年度履修すること。
海洋生物資源学科 上記以外の学籍番号の学生 先端増養殖学科	月曜 4 限	
生物資源学科	火曜 3 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>主として 2 年生が対象</u></li> <li>• 1 年生の受講希望者は来年度履修すること</li> </ul>

- 全クラス共通の教科書「教本 Excel 演習 第 3 版(三恵社)」を用意すること。
- 大学の新型コロナ対応指針レベルが「警戒対応」以上の場合は原則遠隔受講になるため、受講者の所有パソコンに Excel2013 以降がインストールされていることを推奨する。Google スプレッドシートでは受講できない。受講環境について不明な点がある場合は担当教員に相談すること。
- 初回の授業時のレベルが「警戒対応」の場合は、遠隔受講環境がある学生(自分のパソコンに Excel2013 以降がインストールされており、通信環境に問題が無い学生)は、遠隔から受講すること。遠隔受講環境がない学生や、時間割の前後に対面授業が続き遠隔からの受講ができない学生は、時間割表で指定された情報演習室で受講すること。

#### ■「教養ゼミ」(水曜 2 限)…1 単位の基礎科目(選択科目)

前期「導入ゼミ」と同様の少人数科目

- 受講希望者数が多いゼミ等では初回授業で受講制限をする場合がある。希望するゼミがある場合は、必ず 10/5(水)の初回授業に出席すること。二週目以降に参加しても受講できない場合がある。
- 「じっくり考える(大石)」では、事前申請による抽選を行う。申請していない学生は抽選対象外になる

ので、希望者は必ず事前申請フォーム (<https://forms.gle/ze1glagtvbiiLe9z7>)から 9/28(水)17:00 までに事前申請をすること。抽選結果は 10/3(月)17:00 までに発表。

■初回から遠隔授業のクラスについて

- 初回から遠隔授業のクラスがいくつかあるので、時間割をよく確認して対応すること。

その他の注意点

■学部学科ごとの相違

学部によっては、2年生以上になると専門の必修で忙しくなり、実質的には1年生のうちでないと履修できなくなる科目があるので注意。

■教職免許を取る気が少しでもある人へ

教職関連科目は1年生のうちにとっておかないと履修が難しくなる恐れがあるので注意。

■抽選科目以外のクラス人数制限について

初回到抽選等で受講人数を制限する場合がありますので、履修したい科目の初回授業には必ず出席すること

■GPA について

2017年度入学生からGPA(Grade Point Average)という成績評価方式が導入

点数	GP	参考(本学評価)
80点以上	点数 - 55 10	優
70点以上		良
60点以上		可
60点未満	0	不可

$$\text{GPA} = \frac{(\text{履修科目のGP} \times \text{単位数}) \text{の総和}}{\text{総履修登録単位数}}$$

対象科目は、原則として、本学入学後に履修した卒業要件科目とする。

出席不足や試験放棄による「不可:GP=0」もGPAの計算に含まれるので、履修登録は慎重に。

■時間割を組む際の心構え

1つの授業を履修すれば、授業のための予習・復習、情報収集や資料作成、発表準備、さらには学期末試験やレポートの作成などに多くの時間が必要になる。自分のできる範囲で時間割を組むよう心がけること。

- ①自分の時間割は自分で決める …大学での授業の取り方の仕組みを理解すること
- ②単位は、簡単に修得できるものではない …高校までの授業の受け方とは意識を変えること
- ③履修登録と確認は自分の責任で行う …登録されていなければ、単位は修得できない